

故村篤語

第五十一回

熊八郎は息を詰らせた、思ひもよらず元助の雨に濡れた姿を見たのである、西三郎、鬼策は歎聲をあげて口々に呼びかけた、「や、おのれは丹生とし介か、僕までが相好を崩して頭をさげた。

永女は——永女も兄の健在な姿を見て喜んだ、だが、兄が第一に呼びかけたのは方波熊八郎であつた事が不満足でない事はない。

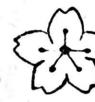
その苦だつた、元助にとつてたつた今、必要なものは助太刀衆だつた、別して豪勇の士と思はれる熊八郎は無二の物だつた、永女は——妹は尋常の時には可愛いが、今は顧みる追がない。

殊に只今は大雨を幸ひ、宇頭坂町からこゝまだ逃げてきたのである、生死の危い時には、妹よりも熊八郎であった。

宇頭坂町では、青蛇が第一番に郡勝馬に刃向つたが、忽ち斬倒され、相手にされなかつた、勝馬

クスリ

日本藥局



日本薬局

日本薬局

Yamato Kinjō
CIRURGIAO DENTISTA
Condessa São Joaquim' 26
Esquina da Rua Conde São Joaquim
Telephone, 7-3384 São Paulo

醫科齒

戶山城金

電話二一六七四二五

助手入用

當店主君は親切叮嚀
相應理髮店
(免稅山頭店)

相應理髮店

(免稅山頭店)

Dr. S. TAKAOKA
MEDICO E OPERADOR
R. Cons. Furtado, 45 São Paulo

聖市

電話二一四〇七五五

高岡專太郎

熊八郎は壽介に眼もくれず、走り出でた。元介も壽介を顧みず、そのまま走り出でた。永女だけは躊躇つたが、直ぐ決然として皆と一緒に駆け出でた。

女である。その後の方からこのやつてくるのは、彼曰鬱の



着發廣告

◎日本へ
らぶらた丸 (北米バナマ經由)
チントス發 二月三十日
オカサ發 二月二日
丸 一月十二日
リントス發 一月十四日

◎日本より
あふりかた丸 (ケーブより)
ナントス着 一月十一日
リントス着 一月九日

群馬は左記代理店へ
ナントス HODLDER BROS. & CO. (Brazil) LTD.
聖市 THEODOR WILLE & CO. LTD.
リオ WILSON, SONS & CO. LTD.
ラゴ do Ovidor, 2
Avenida Rio Branco, 37
名代理店の外、乗船場符、歸國手續等は指定仲次旅
館が無料料取扱致します

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal, 380 — Rio de Janeiro



▲伯貨預金

伯貨當座預金(小口) 年貳分
伯貨定期預金は印紙税高率に付書分取
扱不申候

為替管理の爲め目下の處自由送金許可
相成らず已むを得ず郷里送金事務一時
中止致候

但し本人或様「バンコ・ド・ブラジル」に
御出頭送金許可を得られたる場合は送
金取扱可申も認可を得る事は甚だ困難
に有之候

▲日本貨定期預金
リオ、ズ、ジャ木イロ

此の定期預金は一應資金を内地に送金
し當行の内地支店の預金とする形式を
どるもの故送金困難の現在にては取扱
致難候

一九三二年十二月

横濱正金銀行支店
サントス莊 在員
Caixa Postal, 388 — SANTOS

牙の如き歯を持ち
象の如き健康美の

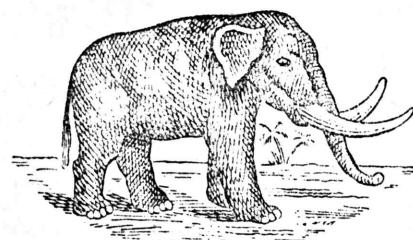
持主は?

象印衛生

ハミガキ粉の

愛用者にあり

(到る處の日本人商店又はファルマシヤに販賣す)



CASA TOZAN
MIZUKAMI & CIA.
COMMISSARIOS
Praga Mauá, 25 — Caixa Postal, 911
Telephone, 2837 — Endereço Telegráfico "TOZAN"
SANTOS

サントス市

力ーザ東山

珊瑚コミサリオ

弊店取引方法は御照會
次第御回報申上候

青蛇が岸破と跳ね起きた時に、稻妻がカリッと光つた、滴々とは夢猛な顔をして神速嘉藤段四郎に飛びかゝつた、その時に丹生壽介は……

宇頭坂町では、青蛇が第一番に郡勝馬に刃向つたが、忽ち斬倒され、相手にされなかつた、勝馬の下に、濡れ鼠の丹生とし介が墓から這ひ出たかの顔をして息を呴ませてゐた。

一雨はその時そこで人々を閉ぢこめた。

青蛇が岸破と跳ね起きた時に、稻妻がカリッと光つた、滴々とは夢猛な顔をして神速嘉藤段四郎に飛びかゝつた、その時に丹生壽介は……

「うぬ、逃げるか弱蟲めが」武者ぶるひして駆出する胸先へ、突つ立つたのは丹生とし介であつた。とし介はものいはない間にあらゆる憔悴の底に陥りまゝせずに走つた。

熊八郎の氣に壓倒され、立ちど

あらはれた大年増吉田の宿に

花嫁と實力と半々の段四郎の術

も、この人のみには應用のきか

ない苦手が、矢作の東宿から覗

た。とし介は、矢作をもつた大年増吉田の宿に

あらはれた姥櫻の色盛んなあの